

受験番号

令和7年度 島根県教育職員（実習助手）採用候補者選考試験  
総合実技

第1問題 【制限時間7分】

問1 次のA～Dの実験器具をそれぞれの記号が記された紙の上に置け。

なお、すべての器具を置き終えたら、試験員に「終わりました」と伝えること。

- A 駒込ピペット
- B 試験管ばさみ
- C ホールピペット
- D 時計皿

問2 次の（1）、（2）の指示に従って操作を行え。結果に影響がないと判断した場合も、指示にしたがって操作すること。ただし、＜必ず使用する実験器具＞以外の実験器具についても必要に応じて使用してよい。

（1）試験管に入れられたデンプン溶液にヨウ素ヨウ化カリウム溶液2～3滴を加え、よく振り混ぜる。

＜必ず使用する実験器具＞駒込ピペット

（2）（1）の試験管をよく振り混ぜながらガスバーナーで徐々に加熱する。変化が見られたら加熱を止め、ガスバーナーの火を消す。

＜必ず使用する実験器具＞ガスバーナー、試験管ばさみ

受験番号

令和7年度 島根県教育職員（実習助手）採用候補者選考試験  
総合実技

第2問題 ICT機器の使用について、次のA～Cの操作を行え。【制限時間8分】

- A プロジェクターの電源を入れ、タブレット端末を接続し、表示形式を「拡張」モードに設定せよ。
- B タブレット端末を使用して、デスクトップ上に保存されているパワーポイントファイル「説明資料」を開き、スライドショーを開始せよ。ただし、スクリーンにはスライドショー画面が表示され、手元のタブレット端末には発表者画面が表示されるように設定すること。
- C パワーポイントのポインター機能を使い、赤いポインターをスライド画面に表示（5秒程度）させよ。その後、発表者画面のノート（原稿）に書いてあるとおり、キーボードの操作により「進む」の時は次のスライドへ、「戻る」の時は前のスライドへ移動し、「終わりました」と試験官に伝え終了せよ。